

# 広報しようわ

6

June 2018  
No.588

## 昭和村消防団がダブル優勝 受けて安心「がん検診」

【今月の表紙】

東小学校では5月25日、地元農家の加藤定男さん指導のもと、5年生が田植えを体験しました。子どもたちは、田んぼの感触を全身で感じながら田植えを学びました。



the most beautiful  
villages in japan

昭和村  
群馬県

昭和村 公式

## ホームページ

<https://www.vill.showa.gunma.jp>

広報しょうわ

検索

広報しょうわの情報はホームページでも確認することができます。



ホームページ

昭和村 公式 SNS



村の身近な話題をタイムリーに発信しています。



facebook

< 広報紙アプリ配信 >



スマートフォンやタブレット端末へ「広報しょうわ」をアプリ配信しています。  
※通信料は利用者の負担となります。



マチイロ

< 電話 >

## 昭和村テレドーム

☎0180-992-898

防災行政無線の放送内容が確認できます。  
※通話料は利用者の負担となります。

< 情報メール >

## 昭和村集める

総務課から気象情報や災害情報などを携帯電話等にメール配信します。



集める

< 防災 >

## 雨量監視システム

雨量観測情報(村内外6局)が確認できます。  
※通信料は利用者の負担となります。



雨量監視システム

< FMラジオ >

## FM OZE

村行政情報番組  
とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日  
午前9時50分～10時放送

※緊急告知ラジオ訓練放送は、6月18日(月)正午

76.5  
MHz

## ◎今月の納税

納期をお忘れなく

- 村県民税 1期
- 介護保険料 2期
- 後期高齢者医療保険料 2期
- 保育料 6月分
- 学校給食費 6月分

< 納期限 > 7月2日(月)

※口座振替をご利用の方は預貯金残高の確認をお願いします。

## ◎子育て支援情報

会場は保健センターです。

■ **つぼみの広場**…7月23日(月)午後1時～4時。対象/0歳～1歳児。内容/身体計測、離乳食相談、母乳相談、育児相談など。

■ **すくすくスクール**…7月17日(火)午後2時～3時30分。内容/臨床発達心理士による遊びの教室。

■ **幼児健診(1歳6カ月児)**…7月4日(水)午後12時30分～1時。対象/平成28年9月～12月生まれの子。内容/内科・歯科診察、身体測定、保健・栄養・歯科相談。

■ **のびのびスクール【予約制】**…7月24日(火)午後1時30分～3時。内容/臨床発達心理士の個別相談。

## ◎健康・診療情報

■ **健康相談会【予約制】**…7月13日(金)午後1時～4時。内容/健康相談、「すっきり運動教室」…スローエアロビックを行います。

■ **巡回診療**…7月3日(火)午後2時50分から。場所/大河原集荷所付近。内容/巡回診療車による診療。保険証と現金(受診料)をお持ちください。

## ◎相談窓口

■ **特設人権相談所**…7月9日(月)午後1時30分～午後4時。会場/公民館研修室。内容/家庭や隣近所の問題や悩みに対し、人権擁護委員が相談に応じます。

■ **こころの健康相談【予約制】**…毎週水曜日(詳細はお問い合わせください)。会場/沼田保健福祉事務所 ☎23-2185。内容/こころの悩みを抱える方の相談に応じます。

■ **群馬県女性相談センター(電話)**…平日は午前9時～午後8時、土日祝日は午後1時～午後5時。相談専用電話/☎027-261-4466。内容/パートナーからの暴力等で悩みの方の相談・支援を行います。

## 目次

- 3 お知らせ1  
平成30年度から国民健康保険税の税率が変わります
- 4 速報  
昭和村消防団がダブル優勝～平成30年度利根沼田消防ポンプ操法競技会
- 6 ニュースフラッシュ
- 8 クローズアップ  
受けて安心「がん検診」
- 10 交流ひろば  
明日の安心国民年金/昭和駐在所からのお知らせ/窓口です/はつらつワーク/広報文芸/はばたけ!昭和村消防団/クイズキャッチボール
- 12 ふるさと昭和/  
地域包括支援センターだより
- 13 お知らせ2  
児童手当の「現況届」は6月29日までに
- 14 トピックス
- 16 暮らしの情報
- 18 すこやかちゃん/ちっちゃなこてん/本とハッピー

## わが村のうごき

平成30年5月末現在 (外国人内数) (前月比)

■ **人口** 総数 7,502人 [456人] (+1)  
男 3,769人 [223人] (-4)  
女 3,733人 [233人] (+5)

■ **世帯** 総数 2,782世帯 (+13)  
・外国人のみ 411世帯  
・混合 29世帯

■ **村の面積** 64.14 平方キロメートル

# 平成30年度から 国民健康保険税の税率が変わります

■問合せ 税務課 ☎24-5111 (内線121)

国民健康保険(国保)は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように、加入者が国民健康保険税(国保税)を出し合い、お互いに助け合う制度です。我が国の国民皆保険制度を支えている医療保険であり、将来にわたり安定的に運営していく必要があります。

村では、平成25年度に国保税の税率を改正して以来、できる限り加入者の皆さんの負担を抑えるため、税率を据え置き、基金等を使うなどして対応してきました。しかしながら、医療費の増加などから今後大幅な赤字が見込まれ、歳出に見合う歳入が得られない状況になったため、やむを得ず平成30年度から国保税の税率を改正することとなりました。国保財政を取り巻く厳しい状況に、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 平成30年度からの新しい国民健康保険税率

区分(対象者)		医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分	
		(国保に加入するすべての方)		(国保に加入するすべての方)		(国保に加入する40歳以上65歳未満の方)	
		改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
所得割額	所得に対して	6.00%	6.10%	2.00%	2.50%	1.10%	1.70%
資産割額	固定資産税に対して	40.00%	変更なし	10.00%	変更なし	9.00%	変更なし
均等割額	加入者1人あたり	22,500円	23,500円	9,500円	10,500円	8,000円	9,000円
平等割額	1世帯あたり	25,000円	26,000円	9,500円	10,500円	8,000円	9,000円
課税限度額		540,000円	580,000円	190,000円	変更なし	160,000円	変更なし

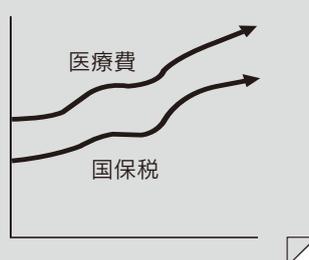
## 所得が少ない世帯への国民健康保険税の軽減

前年の所得に応じて、国保税の均等割額および平等割額を7割・5割・2割に軽減する措置について、軽減判定の基準を下表のとおり改正します。

軽減割合	改正前	改正後
7割軽減	基礎控除額(33万円)以下	変更なし
5割軽減	基礎控除額(33万円) + 27万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下	基礎控除額(33万円) + 27.5万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下
2割軽減	基礎控除額(33万円) + 49万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下	基礎控除額(33万円) + 50万円 × (被保険者数 + 特定同一世帯所属者数) 以下

### 医療費が増えると国保税も引き上げに ~医療費を有効に使うためのポイント~

国保税は医療費の推計をもとに決め、加入者が病気やけがをしたときの医療費に充てます。日頃から健康づくりを心がけ、「医療費を節約」しましょう。



- ① 同じ病気での重複受診はやめましょう。
- ② かかりつけ医を持ちましょう。
- ③ 薬をたくさん欲しがるのはやめましょう。
- ④ 診療時間内の受診を心がけましょう。
- ⑤ 年に1回は健康診断を受けましょう。
- ⑥ お医者さんを信頼し、指示を守りましょう。



# 速報 昭和村消防団がダブル優勝

平成30年度利根沼田消防ポンプ操法競技会





①力強く気迫のこもった放水(9分団) ②報告を行う9分団指揮者 ③第2線延長始め(9分団) ④きびきびとした動作(5分団) ⑤個人表彰は林支部長(団長)から授与 ⑥直線を描く美しいホースラインと正確な放水(5分団) ⑦優勝した第9分団の皆さん ⑧優勝した第5分団の皆さん

⑥

平成30年度利根沼田消防ポンプ操法競技会が6月3日、沼田公園で開催されました。

競技会は、消防ポンプ操法技術の正確さと速さを競うために行われ、利根沼田5市町村の各消防団から、ポンプ車の部8チーム、小型ポンプの部9チームが出場。村消防団(林正明団長からは、ポンプ車の部で第9分団(中野、長者久保、大河原、追分、赤谷地区)が、小型ポンプの部で第5分団(永井地区)が出場しました。

まず開会式直後に登場した第5分団が、続いて出場した第9分団が、多くの人たちが見守る中、チームワークを武器に圧倒的な速さでの確な操法を披露。共に優勝に輝きました。これにより、両分団は8月18日に開催される群馬県消防ポンプ操法競技大会への出場権を獲得しました。

競技終了後の表彰式では、団体表彰のほか個人表彰が行われ、受賞者には県消防協会利根沼田支部長を務める林昭和村消防団長から直接、表彰状が手渡されました。

## 団結力が実を結び頂点に、両分団に県大会の切符 第5分団は小型ポンプの部優勝、第9分団はポンプ車の部優勝

〈大会成績(番号は順位)〉

▼ポンプ車の部

- ①昭和村消防団第9分団
- ②みなかみ町消防団第2分団
- ③沼田市消防団第4分団1部

▼小型ポンプの部

- ①昭和村消防団第5分団
- ②片品村消防団第3分団
- ③みなかみ町消防団第7分団

〈出場選手(敬称略)〉

▼ポンプ車の部

- 第9分団(新井俊治分団長)
- 指揮者 竹吉 哲也
- 一番員 堀 道康
- 二番員 鈴木 憂斗
- 三番員 高橋 輝(表彰)
- 四番員 小沼 智史
- 補助員 石井 真也

▼小型ポンプの部

- 第5分団(狩野和紀分団長)
  - 指揮者 諸田 智則
  - 一番員 藤井 利文(表彰)
  - 二番員 藤井 一輝
  - 三番員 諸田 政徳(表彰)
  - 補助員 諸田 真之
- ※表彰は、個人表彰受賞選手



⑧

5



新緑の中スタートを切るランナー

## 河岸段丘ハーフマラソンでランナー快走

昭和村マラソン実行委員会(堤盛吉委員長)が主催する「第4回やさしい王国昭和村河岸段丘ハーフマラソン」が5月27日、



ハーフの部男子総合優勝の吉田さん

総合運動公園特設会場を発着点とし望郷ラインや大規模農道で開催されました。

大会は、県内外から1,500人のランナーがエントリー。ハーフ21km、5km、2kmの3種目で行われ、コース上に集まった人たちの応援を受けながら、ランナーが走り抜けました。会場では、村商工会や赤城高原農業観光協会、農業委員会などによるおもてなしが行われました。なお、大会はスポーツくじotto・BIGの助成を受け実施しています。

## スポーツ少年団が

### 清掃活動

村スポーツ少年団(原澤研祐本部長)は5月19日、村総合運動公園やふれあいグリーンパークの清掃活動を実施しました。

これは、同団が「河岸段丘ハーフマラソンを控え、訪れた人たちに施設を気持ちよく利用してもらおう」と奉仕活動の一環として毎年実施しているもの。今年度はサッカー、野球、柔道、剣道、バレーボールの6単位団から74人が参加。朝8時30分からゴミ拾いや除草作業を行いました。

## 昭和中が文部科学大臣賞を受賞

昭和中学校は4月23日、「平成30年度子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、子どもたちが読書活動に対する意欲を高めるために、優れた取り組みを実践している学校に贈られます。

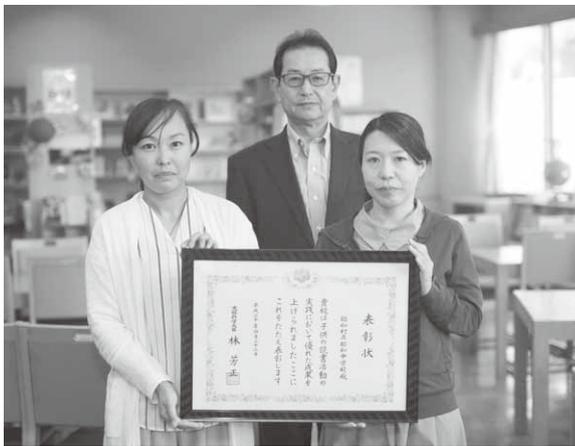
昭和中学校は、図書主任の角田章子先生や図書館事務の星野恵さんを中心に、生徒たちが興味を持てる図書室づくりを展開。県内の中学校で初めて図書室で授業を行う指定を受け、生徒が気軽に本に触れられる

## 昭和中が文部科学大臣賞を受賞

環境づくりを行っています。

また、生徒たちが互いに好きな本を紹介し合い、生徒の投票数で勝敗を決める「ビブリオバトル」を取り入れるなど、先進的な取り組みも実践しています。

角田先生と星野さんは、「図書室に多くの生徒が来てくれるようになった。ビブリオバトルなどを通じ、図書室の活動にも興味を持ってもらえるようになったので、これからも積極的に活動していきたい」と語りました。



小野校長(中)と角田図書主任(右)、図書館事務の星野さん(左)



作業に汗を流す団員たち



出席者らによる登り初め

## 赤城山船ヶ鼻登山道で安全祈願祭

赤城山船ヶ鼻登山道の安全を祈る祈願祭が5月13日、長者の原・結婚の森で行われました。



祈願にあたり挨拶する堤村長

この登山道は、結婚の森を登山口とし

て全長9・8kmとなっており、牛石コース(5・8km)と榎水コース(4km)の2つのコースがあります。

祈願祭には、村関係者や登山愛好家などおよそ60人が出席。神事にあたり堤村長は「いよいよ夏山シーズンです。この船ヶ鼻登山道において事故が起きないように、皆様と連携を取りながら安全に登っていただけるようにしていきたい」とあいさつ。

祈願祭の後、新緑に囲まれた登山道の登り初めが行われました。

## 横浜開港記念バザーで村をPR

第87回横浜開港記念バザーが5月29日から6月4日まで横浜市の横浜公園で開催され、村がPRのため出店しました。

このバザーは横浜の開港記念日である6月2日を祝うもので、同日を含む一週間の日程で毎年開催されています。

出店は、村の委託事業として、村商工会をはじめ、道の駅「あぐりーむ昭和」などの協力で行われました。会場には69の店舗が出店。昭和村のテントでは、レタスやキャベツなどの高原野菜をはじめ、農産物加工品を販売し村をPRしました。



村の特産品を通じ市民と交流

訪れるお客さんの中には、「毎年、昭和村の野菜を楽しみにバザーに来ています」と再訪される方も多く、村のテントは連日賑わいました。



多くの人で賑わった昭和村のブース



優秀賞を受賞した石川さん親子

良い歯の子で  
石川さん親子が優秀賞

「利根沼田地区母と子の良い歯のコンクール」の表彰式が5月25日、利根沼田保健福祉事務所で行われました。

村からは、石川智恵美さん、智成実ちゃん親子(根岸)が出席し、優秀賞を受賞しました。

石川さん親子は、3月29日に公民館で行われた「良い歯の子と育てた家族」の表彰式で表彰を受けた42組から、村の代表としてコンクールに出席しました。コンクールの審査では、子どもや親の歯や歯肉、清掃状態などがチェックされます。

# 受けて安心「がん検診」



がんは、今や国民病ともいわれるほど、誰でもかかる可能性がある身近な病気です。がんは自覚症状が出た頃には、進行しているケースが多く、早期発見・早期治療が重要です。ここでは、あなたと、あなたの大切な人を守るためのがん検診についてお知らせします。

■問合せ 保健福祉課健康係 ☎24-5111 (内線132)

## がん大国、日本

日本では、2人に1人が、がんにかかるといわれ、3人に1人ががんによって死亡する数は年間30万人を超える状況となっています。

一方で、医療の進歩により、がんが早期に発見され治療すれば、完治する確率が高い病気であるともいわれており、自覚症状がないうちに、がん検診を受けることが大切です。

## なぜ、定期検診が必要か

がんという病気の本当に怖いところは、早期の段階ではほとんど症状が出ないか、または無症状であることが多いことです。症状がないまま進行するがんを、早期といわれる大きさで見つけるためには、1年から2年ごとに、また自覚症状がないうちに定期的な検診を受けることが重要です。

それでは、昭和村における、がん検診の受診状況について見ていきましょう。

## 昭和村の現状について

### ●がん検診受診者数

がん検診の受診者数(図1)は、前年度と比較すると減少傾向にありますが、どの検診においても精密検査が必要な方がいます。村では、土曜

図2. 検診受診率 (%)

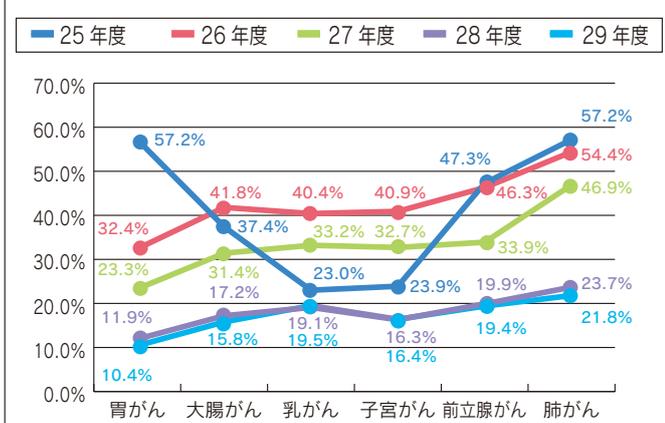


図1. 検診受診者数 (人)

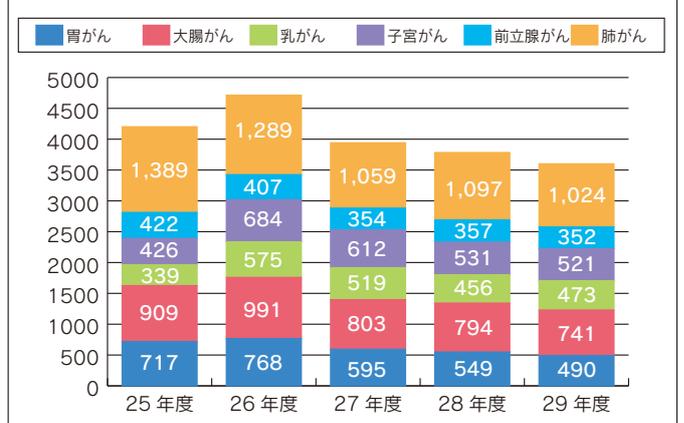


図4. がん確定者 (人)

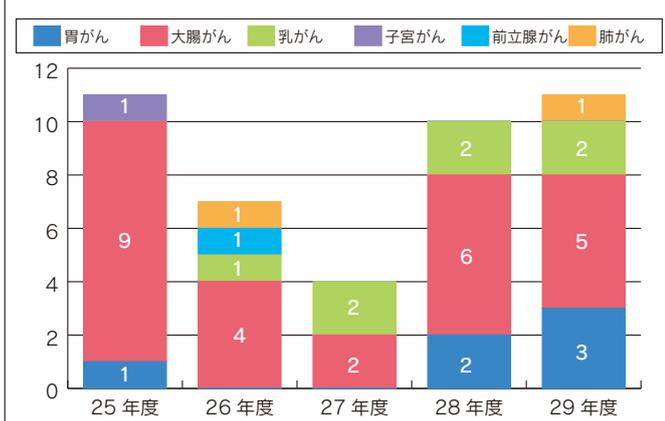
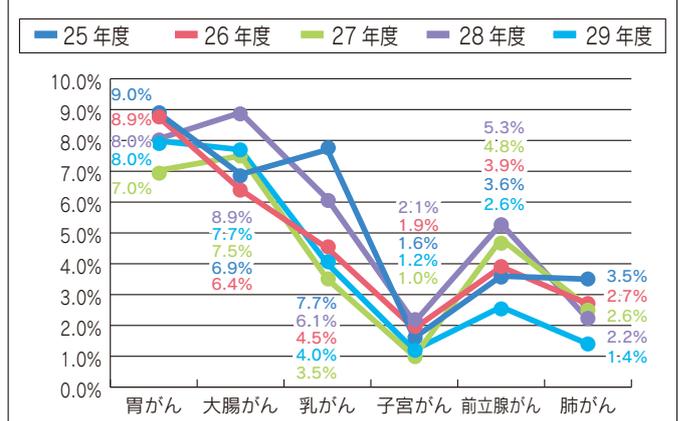


図3. 要精密検査率 (%)



日の検診実施や、個別検診を組み入れるなど、より受診しやすい環境を整える取り組みを行っていますので、ぜひ受診してください。まずは、第1歩を踏み出しましょう。

### ●がん検診受診率

がん検診の受診率(図2)は全体として減少傾向にあります。ただし、平成28年度は国への報告の対象条件が変更となったため他年度との単純な比較は出来ませんが、受診率50パーセントを目指していきたいと考えています。

### ●要精密検査率

要精密検査率(図3)は、検診の結果、精密検査が必要とされた人の割合です。全体的に昨年より減少していますが、どの検診においても、必ず精密検査が必要な方がいます。ただし、その方たち全員が、がんにかかっているとは限りません。

### ●がん確定者

がん確定者(図4)は、検診の結果、がんが見つかった人の数です。近年、全国的に増加している大腸がんは、乳がんは、昭和村においても発見されています。がん検診での早期発見は、スムーズな早期治療につながります。まずは、ご家族や友人など身近な人を誘ってがん検診に行きましょう。

## 受けてよかった「がん検診」～受診者の声～

がん検診を受けて早期治療で元気いっばいの受診者の声をお届けします。

### 80代男性のAさん 大腸がんを克服しました！

Q：がん検診を受けたきっかけは？

A：村がせっかく検診をしてくれているので、手遅れにならないよう、自分の義務として受けようと思いました。

Q：精密検査と言われたときの気持ちは？

A：それまで何ともなかったもので、ショックでした。

Q：精密検査の結果「がん」と分かった時の気持ちは？

A：大腸に小さなポリープがあり、取ってみたら「がん」だった。ここで受けていてよかった。そして、転移していることも成長していることもなくてよかった。

Q：あなたにとって「がん検診」とは？

A：食生活が原因なのか分からないが、安心して過ごすためにも必要なもの。

Q：検診を受けずにいる方へのメッセージ

A：生きたいと皆さん願っているはずですよ。健康寿命を本当の寿命に近づけられるようにしましょう。そうすれば医療費抑制にも結びつきます。

### 40代女性のBさん 乳がんの治療が済みました！

Q：がん検診を受けたきっかけは？

A：自分自身の健康のためです。

Q：精密検査と言われたときの気持ちは？

A：がんだった人が血縁家族には誰もいないのですごくびっくりしました。

Q：精密検査の結果「がん」と分かった時の気持ちは？

A：自分は大丈夫だと思っていたので間違いかないと思いました。こうなってしまうと、もう何日も生きられないと感じ、子どもをどうしようかと悩みました。

Q：あなたにとって「がん検診」とは？

A：毎年きちんと受けることが大切だと思いました。

Q：検診を受けずにいる方へのメッセージ

A：「がん」という言葉はよく聞くけれど、実際になってみて医師に聞いたり、スマホで調べたりしました。がんは40代でもかかり、毎年検診を受けていてもかかることもあるが、手遅れになってからでは遅いので、必ず受けてほしいです。

## 健康が一番！がん検診を受診しましょう

17ページに、各種がん検診の情報を掲載していますのでご確認ください。

# 明日の安心 国民年金

## 国民年金保険料免除等の申請について

国民年金保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料免除制度や50歳未満を対象とした納付猶予制度がありますので、昭和村に住民登録をしている方は、役場総務課住民係で手続きをしてください。申請書は窓口にて備え付けてあります。

平成30年度の免除等の受付は平成30年7月1日から開始され、平成30年7月分から翌31年6月分までの期間を対象として審査を行います。

また、申請ができる過去期間については、申請書を提出した日から2年1カ月前の月分までになります。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方等は、一度、役場総務課住民係または渋川年金事務所 ☎0279-22-1607へご相談ください。



# 窓口です

5月届出分

## うぶごえ

■お誕生おめでとうございます。

- 大河原 星野 楽くん  
友輝・明花さんの子 5月12日生
- 南部 中嶋 華梨ちゃん  
彰吾・美和さんの子 5月23日生
- 入原下 堤 裕仁くん  
辰徳・夕里さんの子 5月26日生

## おくやみ

■ごめい福をお祈りいたします。

- 滝 寺 後藤 文子さん  
89歳 5月3日没
- 吹 張 渡邊 右三さん  
92歳 5月5日没
- 森下上 金井 糸子さん  
91歳 5月8日没
- 伏 田 竹之内 保二さん  
86歳 5月19日没
- 入原下 諸田 七五三吉さん  
88歳 5月25日没
- 根 岸 綿貫 悦子さん  
80歳 5月25日没
- 三ッ谷 萩原 治雄さん  
77歳 5月27日没
- 南内出 石井 あき江さん  
89歳 5月28日没
- 森下中 加藤 主計さん  
92歳 5月29日没
- 南部 角田 藤代さん  
86歳 5月30日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てください。

## クイズキャッチボール

6月3日に開催された利根沼田消防ポンプ操法競技会でダブル優勝したのは第5分団と、第〇分団だったでしょうか？

**応募規定** ▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。  
▶賞品：正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締切：7月2日(月) ▶応募方法：問題の答えと、住所・氏名・年齢・広報しようわへのご意見を書き、次のいずれかによりご応募ください。

**<ハガキでの応募>**

〒379-1298 企画課「広報6月号」係

**<メールでの応募>**

kikaku@vill.gunma-showa.lg.jp

件名→「広報6月号」係

▷5月号のクイズの答えは「第12回」でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★小林 いさほ(82歳) 森下下

★中川 勉(53歳) 根岸

## 昭和駐在所からのお知らせ

### ◎梅雨時の交通事故防止◎

梅雨の時期は、交通事故の危険性が高まります。雨の日は、視界や路面状況が悪くなるので、いつも以上に交通事故に注意してください。

#### 【ドライバーのみなさんへ】

雨の降り始めは、道路がとても滑りやすくなるためスピードを抑え、早めのブレーキと十分な車間距離をとりましょう。

雨の日の歩行者や自転車運転者は、「早く帰りたい」気持ちで、安全確認が不十分のまま道路の横断を始めることがありますので注意しましょう。

また、水たまりでブレーキ制御不能になる(ハイドロプレーニング現象)場合がありますので、スピードを抑えて十分な車間距離をとりましょう。

#### 【歩行者・自転車のみなさんへ】

雨の日は、ドライバーから見えにくくなります。反射材や懐中電灯等を使い、目立つ工夫をしましょう。自転車の傘差し運転は、バランスや視界が悪くなりとても危険ですので、雨がっぱを着用しましょう。

雨の日は、いつも以上に慎重に行動し、交通事故を防ぎましょう。

## はつらっトーク



石井 柚季さん  
(22歳・中宿)

次回の登壇者は、  
関上 亜衣さん(22歳・宮貝戸)です。

中学生からの親友です。今は  
保育園の先生として頑張っています。

## 「最近の私」

今年、大学を卒業し四月から看護師として働いています。幼い頃からの夢でもあった看護師になれた嬉しさと、社会人として働く大変さを楽しみ感じています。たくさんの不安や分からない事も、まだまだたくさんありますが、二カ月経って少しずつ働くことの楽しさも感じられるようになりました。毎日、多くの学びを得ることができ充実しています。これからも患者さんに寄り添った看護を実践できるよう努力していきたいと思っています。

職場が地元ということもあり、中学の頃からの友人と会える機会も増え、休日は一緒に過ごすことも多くなりました。出会って十年以上経ちますが、これからも変わらず仲良くしていきたいと思っています。今までの出会いに感謝し、これからの出会いを大切にしていきたいと思っています。

## はばたけ!

### 昭和村消防団

## 「消防団活動を通して」

川額地区を管轄している第3分団です。今年度は28名で、地域の防災活動に務めています。

自分が入団して15年以上経過しましたが、消防団に入ったことを後悔していません。新兵の時は、有事の際どうしてよいかわからず怒られたり、知らない人が多く自分の居場所を見つけられず居づらいこともありました。

しかし、消防団活動を続けていたおかげで仲間(先輩、後輩問わず)が増え、普通の生活では味わえない経験ができたと思います。

新兵、もしくはこれから消防団に入る方へ、日が浅いうちは大変なことが多いでしょうが、得るものは大きいと思います。困難なことに直面したときは分団長や、後任の方を頼ってください。そして、自分のように消防団に入ってよかった、と思ってもらえれば嬉しい限りです。



第3分団(管轄:川額地区)  
分団長 高瀬 実さん

## 広報文芸

### 俳句

たんぽぽのあちこち黄なり蝶遊ぶ  
噴水に押し戻されし花いかだ  
山峡のほつほつ灯り夕蛙  
口笛を吹けば鶯鳴き返す  
集まりて蛙の合唱春のうた  
初蝶や風にゆらゆら舞ひ遊び  
温め田のおちこち蝌蚪の国あまた

須藤 澄子  
藤井 君枝  
真下 章子  
花茂 喜右  
小林 仁作  
梅沢 まつ  
杉木 哲二

### 短歌

子も孫も健やかなるを願ひつつ今日もひと日の過ぎてゆくらむ  
隣家の海棠けふは満開なり庭いっばいの淡きくれなる  
偶然に病院にて見る兄の親友りりしき姿に兄重ね見る  
五月雨につつじ白花冴え返りゆるるともなし朝のしづもり  
偲ぶれば生誕百年母の日にばらの花かご買ひ求め来ぬ  
菖蒲湯に揃ひし孫の声響く寝しづまる待ちわれも入りぬ  
新しき鍬を求めて畑に立つ米寿の義母を黒土が誘ふ

堤 みゑ  
堤 あさ江  
倉沢さなへ  
板橋きみ江  
藤井 君枝  
林 千恵美  
和田ひとみ

弥助様下の舟渡と久呂保橋

昭和村ボランティアガイドの会  
理事 倉澤 新平

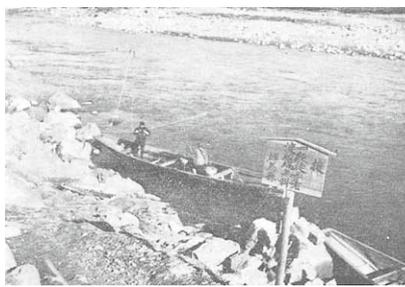
明治十八年に現国道十七号線が開通以来、当村と岩本との交通は旧久呂保橋が出来るまで、川額根岸の弥助様下の舟渡を利用して利根川を渡し舟で往来していた。

先人の言い伝えとして、この渡しは岩本に新国道が出来た頃、根岸の倉澤一族で舟を準備して、利便を図ったのが始まりと言う。渡し守りは倉澤一族の和助という人がその息子よねと共にしていたそうである。倉澤一族は無料で通行出来、他の利用者からは一回一銭(今の約百円)の渡し賃を頂いていたと言う。大正元年九月十四日お盆のこと、舟に二十八人もが乗り込んだため、舟は中流で転覆し、八人もの人が溺死する大惨事を起こした。犠牲者の発見に一月も要したと言う。

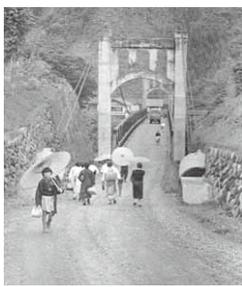
大正四く五年頃、根岸の人に伏田の人達が加わり舟を造ったのが最後だと言う。

その後、世の中は自動車の

時代へと移り変わり、岩本との往来は久呂保橋の完成により自由になった。久呂保橋も現在の橋に至るまで、水害の為、幾度か架け替えられた。最初の橋は、悪戸の田んぼの所に建設され昭和二年五月に完成。しかし昭和十年九月に流失。翌年、八月再び吊り橋を架けたが、昭和二十二年九月の大水害でまた流失。今度、悪戸から四百メートル下流(現在地)に移り、昭和二十四年に着工し、木造吊り橋が完成した。その橋は更に改良され今日に至っている。



渡し舟の様子 (昭和23年)



現在の前の木造吊り橋 (昭和30年頃)

資料「村誌久呂保」等による



地域包括支援センターだより

実践！介護予防 みんなで楽しくらくらく筋トレ体操♪

今月は『松ノ木サロン』を紹介します。

- 場所 松ノ木第一住民センター
- 日時 毎週(金) 午後2:00～

☆ここが私たちの魅力☆

- まだまだ現役で働いているみなさんが集まるサロン！「こんな機会でもないと思えないから」と、忙しい合間のちょっとした息抜きと楽しみの場所になっている。
- きずなサポーター会議で紹介されたレクリエーションは積極的に取り入れて、飽きないように工夫している。取材に伺った日も、ちょっとだけくらいしいちようちよ(パカカで歌う口の体操と脳トレ)や歌に合わせてポール回し(七つの子、春が来た)を楽しんでいた。
- 筋トレ体操や脳トレの後には、お茶の時間もたっぷり満喫する。料理の話からニュースになっている真面目な話まで、話題は尽きない様子。『きずなレシピ～ふき菓子～』にも挑戦してみたとのこと。

みんなの声

・筋トレ体操を続けていたら膝の動きが良くなった・満更でもない・お茶のみとおしゃべりが楽しい・世間話も大事・料理教室みたい・笑いが絶えない・みんなに会えるのが楽しみなど



「働いた後でも元気にやっています♪」と頑張る皆さん



地域包括支援センターはサロンを応援しています！

# 児童手当の「現況届」は6月29日までに

■問合せ 保健福祉課福祉係 ☎24-5111 (内線130)

児童を養育している人に、家庭などにおける生活安定や児童の健やかな成長のため、児童手当を支給しています。

## ◎現況届を提出してください

児童手当を今年の5月まで受給していた方には、「現況届」を提出していただく必要があります。

また、現況届の提出が必要な方には関係書類を郵送しています。この届け出は、6月1日の状況を把握し、引き続き児童手当を受給する要件を満たしているかどうかを確認するためのものです。

▶現況届提出期限 **6月29日(金)** 届出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなりますのでご注意ください。

### ▶必要な書類

- ①平成30年度児童手当・特例給付現況届(郵送しています)
  - ②受給者の年金加入証明書(厚生年金等加入の場合)、または受給者の健康保険被保険者証の写し
- ※この他にも、必要に応じて提出していただく書類があります。

## ◎中学校卒業までの子どもが対象です

児童手当は中学校卒業(15歳の誕生日後最初の3月31日)までの児童を養育している人に支給します。

### ●児童手当の支給額

所得・児童の年齢区分		1人あたり月額
所得制限限度額内		
3歳未満(一律)		15,000円
3歳以上	第1、2子	10,000円
小学校修了前	第3子以降※	15,000円
中学生(一律)		10,000円
所得制限限度額以上(一律)		5,000円

※第3子以降…高校卒業(18歳の誕生日後の最初の3月31日)までの養育している児童のうち、3番目以降をいいます。

### ●所得制限限度額

扶養親族数	所得制限限度額
0人	622万円
1人	660万円
2人	698万円
3人	736万円
4人	774万円
5人	812万円

平成24年6月分の手当から、所得制限が導入されています。表の所得制限額を超える方については、特例給付として児童1人につき月額5,000円が支給されます。

## ◎毎年6月、10月、2月に支給されます

原則、毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当を支給します。現在、児童手当を受給している人は、6月中に現況届を提出しない場合、支給が一時差し止めとなります。対象者には必要な書類をお送りしていますので、届いていない場合は保健福祉課へご連絡ください。

支給月	予定支給日	支給対象月
6月	6月8日(金)	2月分～5月分
10月	10月10日(水)	6月分～9月分
平成31年2月	平成31年2月8日(金)	10月分～平成31年1月分

5/10  
6/1

各保育園等で交通安全教室

## 交通ルールの大切さを学ぶ



腹話術で楽しく交通安全を学びます(第二保育園)

第一・第二・子育ての3保育園と、南小学校で交通安全教室が行われました。

各保育園では、今回の目玉企画として群馬県警察本部職員による腹話術が行われ、園児たちは楽しみながら交通ルールの大切さを勉強しました。その後、園児たちは園庭で横断歩道を渡る練習を行いました。

また、南小学校では、低学年は公道に出て道路横断の練習を行ったほか、中学年は自転車の実技テストなどを行い、安全な自転車の乗り方を学びました。



止まったらしっかり手を上げて(第一保育園)



交通安全の腹話術は大人気(子育て保育園)



実際の横断歩道で学習(南小学校)

5/23

昭和中学校マラソン大会

## 声援受け望郷ラインを快走

昭和中学校は、総合運動公園を発着点としてマラソン大会を実施しました。大会では女子3キロ、男子5キロにそれぞれ挑戦。当日は涼しく絶好のマラソン日和となり、生徒たちは沿道に集まった保護者らの声援を受けながら、望郷ラインを快走しました。

**主な結果(敬称略)** ▶女子 優勝：鈴木愛美(3年)、準優勝：加藤涼凧(3年)、第三位：高橋暖姫(1年)  
▶男子 優勝：新宮光晴(3年)、準優勝：新井鷹輝(3年)、第三位：斉藤正真(3年)



元気に疾走する生徒たち

5/14

第2回グラウンドゴルフ大会

## 新緑の中で、はつらつプレー

昭和村体育協会グラウンドゴルフ部(廣田忠一郎部長)の主催による第2回グラウンドゴルフ大会が、総合運動公園グラウンドゴルフ場で開催されました。

大会は、村内各地区の老人会などから40チーム、113人が参加。当日はすがすがしい新緑の中、熱戦を繰り広げ、心地よい汗を流していました。

**主な結果(敬称略)** ▶個人優勝：星野叶、準優勝：石井はま子、第三位：青木みよ子 ▶団体優勝：椽久保B、準優勝：糸井中央B、第三位：森下A



熱戦を繰り広げる参加者

5/13 **ハッピーノートファーム開園式  
土に親しみ楽しく農作業**

道の駅「あぐりーむ昭和」等が行う「ミキハウスハッピーノートファーム」の開園式が、隣接の農園で行われました。小雨の降る中、都内などから参加した24組約100人の親子が畑に野菜の種や苗を植えました。



土の感触を確かめながら植え付け

4/22 **あぐりーむ楽行オープン  
森永卓郎さんら作業に汗流す**

道の駅「あぐりーむ昭和」が行う貸し農園「あぐりーむ楽行」の開校式が隣接の農園で行われました。今年は、テレビでおなじみの経済評論家・森永卓郎さんら多くの方が参加し、畑作業に汗を流していました。



参加した森永卓郎さん

自然の中で作業

5/18 **東小学校でこんにやく植え体験  
村の特産品、肌で感じ学ぶ**

東小学校では、加藤幸久さんら地元農家の方々の指導のもと、3年生がこんにやくを植える農業体験を行いました。子どもたちは、加藤さんから説明を受け、種芋や生子を丁寧に植え付けていました。



種芋の植え付け

生子も覚ええました

5/15 **理学療法士がサロン訪問  
サロンが希望したテーマで健康に**

リハビリの専門家である群馬パース大学の理学療法士・岡崎大資先生が、森下中元気サロンを訪問し、当日はサロンで希望した、腰痛や膝痛を予防する体操を行いました。先生は今後、村内28会場を訪問します。



サロンの皆さんと岡崎先生(手前右から2人目)

5/24 **横浜平安小学校が村で田植え体験  
泥の感触確かめながら田植え**

村と友好交流協定を結ぶ横浜市の平安小学校5年生が来村し、田植え体験を行いました。子どもたちは、初めて入った田んぼに「あたたかくてやわらかい、楽しい」と喜びながら苗を植え付けていました。



田植えをする平安小の子どもたち

5/23 **子育て保育園で防犯・交通安全教室  
楽しく防犯と交通ルールを学ぶ**

公益財団法人群馬県交通安全協会等主催の教室「ジー・ファイブと学ぼう、防犯と交通安全」が子育て保育園で行われました。園児たちは、自分の身を守る術「いかのおすし」や交通ルールを楽しく学びました。



ジー・ファイブと一緒に交通ルールを確認



## お知らせ

### 限度額適用 認定証の申請について

医療機関で支払う医療費が高額になった場合の負担を軽減し、支払が一定の金額にとどめられる「国民健康保険限度額適用認定証」を発行しています。この認定証を、入院または高額の外来診療を受けた際に医療機関で提示すると、窓口での支払い(保険適用分)が自己負担限度額までとなります。

また、この認定証は、7月31日で期限切れとなります。引き続き使用する場合は、8月1日以降に申請してください。

なお、保険税の納付の状況により、認定証の交付ができない場合があります。認定証

の申請が必要なのは、次のいずれかに該当する人です。

▼**該当者** ①国保に加入している70歳未満の人、②国保に加入している70歳以上または後期高齢者医療に加入している、住民税非課税世帯の人

▼**申請・問合せ** 保健福祉課 保険係 ☎24-5111(内線133)

### 夏の親子 映画まつりを開催

今年も昭 and 村公民館主催の夏の親子映画まつりを開催します。入場料は無料。ご家族みなさんおそろいで是非お出かけください。

▼**日時** 7月26日(木)午後6時30分開映

▼**会場** 昭 and 村公民館

▼**上映映画** ストートピア

▼**問合せ** 教育委員会事務局 ☎24-5120(内線203)

### 夏の県民交通安全運動 の実施について

平成30年夏の県民交通安全運動が7月11日(水)から20日(金)の間で実施されます。

また、利根沼田地域では、今年に入り交通死亡事故が多発していることから、利根沼田市町村交通安全協議会は「緊急特別対策期間」として、現在、交通安全対策を特に強

化しています。交通ルールやマナーを守り、交通事故を防ぎましょう。

◎**子供と高齢者の交通事故防止**：子供や高齢者を見かけたときは、急な飛び出しや不用意な横断をする人がいることに注意しましょう。

◎**自転車と二輪車の交通事故防止**：自転車は車両です。左側通行や、早めのライト点灯、反射材を着用しましょう。

◎**飲酒運転の根絶**：二日酔いで運転しても飲酒運転になります。飲酒の量や時間に配慮しましょう。

▼**問合せ** 総務課庶務係 ☎24-5111(内線11)

## 募集

### 役場一般職員、管理栄養士の募集について

平成31年4月1日採用の役場職員を募集します。

▼**募集区分** ①一般行政事務職員 ②管理栄養士

▼**採用予定人数** ①若干名 ②1名

▼**受験資格** ①平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 ②管理栄養士資格を有するか、取得見込みの人

▼**試験日** 9月16日(日)午前

8時30分～

▼**試験会場** 昭 and 村役場

▼**試験内容** 一次試験は適性検査、教養試験(高校卒業程度)、二次試験は口述・作文試験(二次試験合格者のみ)

▼**募集期間** 平成30年7月2日(月)～8月10日(金)

▼**申込方法** 履歴書、採用試験申込書を総務課に提出(書類は役場総務課で配布します。郵送で用紙を請求する場合は、封筒の表に「採用試験受験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封して、ご請求ください)

なお、郵送の場合は8月10日(金)の午後5時15分までに役場総務課までに必ず到達するようにお願いします。

▼**問合せ** 総務課庶務係 ☎24-5111(内線11)

### 平成30年度 税務職員採用試験について

税務署や国税局で「税のスベシヤリスト」として勤務する税務職員(国家公務員)を募集します。

▼**受験資格** ①平成30年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成31年3月までに高校又は中等教育学校卒業

見込みの者 ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

▼**試験の程度** 高等学校卒業程度

▼**申込方法** インターネット申込み <http://www.jin.shiken.go.jp/ken.html> にアクセスし説明に従って入力

▼**受付期間** 6月18日(月)午前9時～6月27日(水)まで

▼**試験日** 第1次試験日 9月2日(日)

▼**問い合わせ** 人事院人材局 試験課 ☎03-3581-1531(内線2030)

### 沼田市外二箇村清掃施設 組合職員の募集について

平成31年4月1日から、清掃工場や衛生センターの維持管理業務を行う職員を募集します。

▼**職種** 一般職

▼**採用人員** 若干名

▼**受験資格** 平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人で、高校卒業程度の学力を有し、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない日本国籍を持つ人

▼**試験日・内容など**

- ・一次試験：9月16日(日)
- ・試験科目：教養試験、作文、適応性検査
- ・試験会場：沼田市外二箇村清掃施設組合

- ▼受付期間 7月6日(金)から8月6日(月)までの午前9時～午後5時まで
- ▼問合せ、申込書の請求・提出先 沼田市外二箇村清掃施設組合事務局(〒378-1003) 沼田市白岩町226 ☎0278-123-11009
- ▼普通救命講習の受講者募集
  - 心肺蘇生法とAEDを取り入れた個人向け普通救命講習会を開催します。
  - ▼日時 8月12日(日)午前9時から正午まで
  - ▼場所 中央消防署(沼田市高橋場町2049番地1)
  - ▼定員 20人
  - ▼費用 無料
  - ▼申込方法 電話により申し込み(※土日祝日も受付)
  - ▼申込期間 開催日前日まで(定員になり次第締め切り)
  - ▼問合せ 利根沼田広域中央消防署 ☎0278-124-11734

**子ども向け消防レスキュー体験会の受講者募集**

- 小学生以下の子どもたちを対象とした、消防レスキュー体験会を開催します。
- ▼日時 8月19日(日)午前9時30分～11時30分(雨天中止)
- ▼場所 中央消防署(沼田市高橋場町2049番地1)
- ▼対象 小学生以下の子どもとその家族
- ▼内容 綱渡り体験、放水体験、地震体験車搭乗、ミニ消防車搭乗など
- ▼定員 子ども100人とその家族(先着順)
- ▼受付期間 7月13日(金)～7月31日(火)まで
- ▼申込先 利根沼田広域中央消防署 ☎0278-124-11734
- ▼利根郡ボウリング大会の出場者の募集について
  - 平成30年度利根郡ボウリング大会兼県民体育大会予選会への出場者を募集します。
  - ▼日時 9月24日(月)午後8時00分から競技開始
  - ▼参加資格 大会3か月前から利根郡に居住する方
  - ▼参加費 3,000円
  - ▼競技種目 男女別個人戦
  - ▼競技方法 アメリカン方式6ゲーム(前半3ゲーム、後半3ゲーム)
  - ▼競技規定 全日本ボウリング協会競技規則を適用
  - ▼その他 男女別の成績上位者を県民体育大会強化選手とし、強化練習の成績を参考に候補選手を決定します。
  - ▼申込み 沼田ボウル ☎0278-123-11171

**特定健診・がん検診を実施します**

■内容 特定健診…身長、体重、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、診察、必要に応じて心電図、眼底検査／結核・肺がん検診…胸部レントゲン撮影／前立腺がん検診・肝炎ウイルス検査…血液検査

■対象 特定健診…40歳以上74歳までの国保の人および75歳以上の全村民／結核検診…65歳以上の人／肺がん検診…40歳以上の人／肝炎ウイルス検査…40歳の人など／前立腺がん検診…50歳以上の男性

■受診上の注意 ①国保加入者で過去2年に受診のあった方に通知が届きます。通知のない場合はお問い合わせください。②どの会場でも受診可能です。③平成30年度中に人間ドック補助金を受ける方は特定健診のみ対象外となります。  
※なお、12月にも検診を実施します。

期 日	受付時間	場 所
7/13(金)	午前 8:30～10:30	保 健 セ ン タ ー
7/18(水)	午前 8:30～10:30	地域活性化センター
	午後 0:30～ 2:00	
7/19(木)	午前 8:00～ 9:00	永井住民センター
	午前10:00～11:00	川額集落センター
7/23(月)	午前 8:30～10:00	堤商店集出荷場
7/24(火)	午前 8:00～ 9:15	追分住民センター
	午前 9:45～ 11:00	大河原住民センター
7/27(金)	午前 8:00～ 9:45	貝野瀬農業構造改善センター
	午前10:45～11:30	生越住民センター
7/28(土)	午前 8:30～10:30	地域活性化センター
7/31(火)	午前 8:00～ 9:00	松ノ木第2住民センター
	午前 9:45～ 11:00	赤城原区民館
8/2(木)	午前 8:30～10:30	保 健 セ ン タ ー
	午後 0:30～ 2:00	

**子宮頸がん・乳がん個別検診申請を開始します**

村内で4月に行われた子宮頸がん・乳がん集団検診で受診できなかった方を対象に個別検診を行います。希望する方は申請してください。

■対象者 ①村内に住所のある方、②子宮頸がん(平成11年4月1日以前に生まれた女性)、③乳がん(昭和54年4月1日以前に生まれた女性)、④4月の集

団検診を受けなかった方

- 実施医療機関 役場で確認いただけます
- 検診費用 個人負担はありません
- 申請方法 役場に集団検診受診票を持参すると個別検診の印を受けられます(受診票のない方でも可)
- 検診期間 6月1日～11月30日の6か月間

■問合せ 保健福祉課健康係 ☎24-5111 (内線132)

# 本とハッピー

村公民館図書室の本を紹介します。このほかにもたくさんの楽しい本がありますので、ぜひご利用ください。

## ◎村公民館図書室利用時間

月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後6時

## 青くて痛くて脆い

住野よる / 著 KADOKAWA



青春が終わる。傷つきながら。傷つけながら。青春の煌めきと残酷さを痛烈に描ききった、著者渾身の新境地。特に、後半の描写は必見。

## バッタを倒しにアフリカへ

前野ウルド浩太郎 / 著 光文社新書



アフリカで数年に1度大発生し、農作物に被害を与えるバッタを倒しに、モーリタニアに旅立ったバッタ博士の記録。

## さようなら、ドラえもん

中島義道 / 著 講談社



何のために生きているのか、勉強するのか、人に親切にするのか。やさしく語られる、生きるための哲学トレーニング。

## 編集後記

河岸段丘ハーフマラソン、横浜開港記念バザー、利根沼田消防ポンプ操法競技会、そして敬老会・福祉大会(詳細は7月号で)と、5月下旬から6月はじめにかけての短期間にビッグイベントが目白押しでした。これらを取材したり、お手伝いする中で、あらためて昭和村の皆さんのパワーを実感しました。と、同時に、それについていくために運動不足を解消しなくてはと切実に思いました。(石井)

実際の紙面のみの掲載となります。